



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉永 正紀

問合せ先責任者 (役職名) 管理部IR担当マネージャー

(氏名) 中西 広祐

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-6864-4001

平成29年3月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	2,762	26.3	256	15.5	215	1.5	119	△6.9
28年6月期第2四半期	2,187	22.3	222	89.6	211	254.5	128	398.5

(注)包括利益 29年6月期第2四半期 119百万円 (△4.6%) 28年6月期第2四半期 125百万円 (386.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年6月期第2四半期	23.70	—
28年6月期第2四半期	25.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年6月期第2四半期	3,514	1,308	37.2	259.63
28年6月期	2,790	1,219	43.7	241.95

(参考)自己資本 29年6月期第2四半期 1,308百万円 28年6月期 1,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年6月期	—	5.00	—	6.00	11.00
29年6月期	—	5.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成29年2月14日)公表しました「剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ」をご覧ください。
平成29年6月期の期末配当につきましては、現在はまだ未定です。

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,084	12.0	540	36.1	500	17.3	311	34.6	61.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期2Q	5,040,911 株	28年6月期	5,040,911 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年6月期2Q	1,544 株	28年6月期	1,294 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期2Q	5,039,484 株	28年6月期2Q	5,039,722 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善傾向が継続し、緩やかな回復基調が見られたものの、中国をはじめとする新興国経済の減速や、急激な為替変動の懸念等により、その先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、IT事業、建機販売事業を基盤に、太陽光発電事業に注力して、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

その太陽光発電事業につきましては、保有案件のクロージング等に伴い、主に住宅向けのソーラー事業が好調に推移し、前年同四半期連結累計期間比において、売上高の大幅な増加による利益を確保することができました。

今後の更なる成長のため、引き続き、太陽光発電事業において、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンス、IT技術を活かした遠隔監視など当社グループの強みである独自のワンストップサービスを基軸に市場競争力を向上させて、グループ全体の業績向上に努めてまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,762,409千円（前年同四半期比26.3%増）、営業利益は256,782千円（前年同四半期比15.5%増）、経常利益は215,098千円（前年同四半期比1.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は119,446千円（前年同四半期比6.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高40,242千円（前年同四半期比11.7%減）、セグメント利益13,007千円（前年同四半期はセグメント損失6,516千円）となりました。

2. 建機販売事業

WWB株式会社において、建設機械を国内及び海外に販売した結果、売上高314,545千円（前年同四半期比74.4%増）、セグメント損失8,934千円（前年同四半期はセグメント損失21,208千円）となりました。

3. 太陽光発電事業

ソーラーパネル及び関連製品を販売した結果、売上高2,407,621千円（前年同四半期比22.7%増）、セグメント利益383,783千円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,074,716千円となり、前連結会計年度末に比べ655,184千円増加いたしました。これは主に、商品が92,082千円、仕掛品が277,048千円増加したこと等によるものであります。固定資産は440,071千円となり、前連結会計年度末に比べ69,446千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が68,263千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,514,788千円となり、前連結会計年度末に比べ724,630千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,557,885千円となり、前連結会計年度末に比べ189,646千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が80,303千円、前受金が89,248千円増加したこと等によるものであります。固定負債では648,518千円となり、前連結会計年度末に比べ445,924千円増加いたしました。これは主に長期借入金439,574千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,206,404千円となり、前連結会計年度末に比べ635,570千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,308,383千円となり、前連結会計年度末に比べ89,059千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益119,446千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.2%（前連結会計年度末43.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月12日の「平成28年6月期 決算短信」で公表いたしました平成29年6月期通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	495,830	375,752
受取手形及び売掛金	472,725	455,139
商品	385,279	477,362
販売用不動産	118,226	71,097
仕掛品	665,708	942,756
貯蔵品	83	223
立替金	71,622	412,535
その他	232,491	362,283
貸倒引当金	△22,435	△22,435
流動資産合計	2,419,532	3,074,716
固定資産		
有形固定資産	222,821	291,084
無形固定資産		
ソフトウェア	5,213	5,075
その他	102	102
無形固定資産合計	5,315	5,177
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	339,347	377,166
関係会社長期未収入金	32,895	37,236
その他	97,626	99,989
貸倒引当金	△327,381	△370,582
投資その他の資産合計	142,488	143,809
固定資産合計	370,625	440,071
資産合計	2,790,157	3,514,788
負債の部		
流動負債		
買掛金	528,546	550,597
短期借入金	410,054	419,312
1年内返済予定の長期借入金	50,827	131,130
未払金	42,402	43,189
未払法人税等	54,095	55,003
前受金	222,834	312,082
その他	59,479	46,570
流動負債合計	1,368,239	1,557,885
固定負債		
長期借入金	92,370	531,944
その他	110,224	116,574
固定負債合計	202,594	648,518
負債合計	1,570,833	2,206,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,683	655,683
利益剰余金	564,103	653,311
自己株式	△463	△611
株主資本合計	1,219,323	1,308,383
純資産合計	1,219,323	1,308,383
負債純資産合計	2,790,157	3,514,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高	2,187,823	2,762,409
売上原価	1,618,107	2,107,137
売上総利益	569,716	655,272
販売費及び一般管理費		
役員報酬	51,000	39,750
給料	111,263	132,042
支払手数料	64,574	88,576
研究開発費	—	12,000
減価償却費	1,841	2,513
のれん償却額	8,680	—
その他	110,096	123,607
販売費及び一般管理費合計	347,457	398,490
営業利益	222,258	256,782
営業外収益		
受取利息	1,076	464
為替差益	1,630	—
受取保険料	—	3,237
その他	426	2,160
営業外収益合計	3,134	5,862
営業外費用		
支払利息	6,112	8,906
支払手数料	3,586	13,662
為替差損	—	19,313
持分法による投資損失	3,779	3,115
その他	7	2,549
営業外費用合計	13,485	47,546
経常利益	211,906	215,098
特別利益		
固定資産売却益	1,318	—
新株予約権戻入益	681	—
特別利益合計	2,000	—
特別損失		
固定資産売却損	124	—
特別損失合計	124	—
税金等調整前四半期純利益	213,782	215,098
法人税、住民税及び事業税	52,920	54,904
法人税等調整額	35,670	40,747
法人税等合計	88,591	95,652
四半期純利益	125,191	119,446
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,088	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,280	119,446

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	125,191	119,446
四半期包括利益	125,191	119,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,280	119,446
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,088	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	213,782	215,098
減価償却費	14,914	14,057
のれん償却額	8,680	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,903	43,201
受取利息及び受取配当金	△1,076	△464
支払利息	6,112	8,906
持分法による投資損益 (△は益)	3,779	3,115
為替差損益 (△は益)	211	△232
支払手数料	3,586	13,662
固定資産売却損益 (△は益)	△1,194	—
新株予約権戻入益	△681	—
売上債権の増減額 (△は増加)	7,333	17,586
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△316,527	△369,270
販売用不動産の増減額 (△は増加)	244,499	△24,081
その他の資産の増減額 (△は増加)	△55,310	△568,064
仕入債務の増減額 (△は減少)	160,827	22,051
前受金の増減額 (△は減少)	△3,800	89,248
その他の負債の増減額 (△は減少)	△63,870	1,385
小計	215,366	△533,799
利息及び配当金の受取額	819	526
利息の支払額	△5,521	△8,265
法人税等の支払額	△44,123	△46,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	166,540	△587,680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△75,400	△500
定期預金の払戻による収入	—	13,000
有形固定資産の取得による支出	△15,186	△8,733
有形固定資産の売却による収入	5,184	—
無形固定資産の取得による支出	△2,892	—
投資有価証券の売却による収入	2,500	—
貸付けによる支出	△105,000	—
貸付金の回収による収入	15,000	3,100
敷金及び保証金の差入による支出	△6,845	△3,614
敷金及び保証金の回収による収入	474	102
その他	△510	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,674	3,354
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	961,000	393,000
短期借入金の返済による支出	△895,632	△383,742
長期借入れによる収入	70,000	532,800
長期借入金の返済による支出	△285,878	△24,922
セール・アンド・リースバックによる収入	16,522	—
リース債務の返済による支出	△10,484	△10,470
配当金の支払額	△24,753	△30,001
その他	△101	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,326	476,515
現金及び現金同等物に係る換算差額	△211	232
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△185,672	△107,577
現金及び現金同等物の期首残高	406,528	451,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	220,855	344,252

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	I T 事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	45,573	180,405	1,961,844	2,187,823	—	2,187,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	45,573	180,405	1,961,844	2,187,823	—	2,187,823
セグメント利益又は 損失(△)	△6,516	△21,208	369,347	341,621	△119,363	222,258

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△119,363千円は、のれんの償却額△8,680千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△110,682千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	I T 事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	40,242	314,545	2,407,621	2,762,409	—	2,762,409
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	40,242	314,545	2,407,621	2,762,409	—	2,762,409
セグメント利益又は 損失(△)	13,007	△8,934	383,783	387,856	△131,074	256,782

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△131,074千円は、各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

1. 重要な新株の発行

当社は、平成29年1月11日開催の取締役会において、株式会社神宮館、会田政行氏、株式会社コア・コンピタン
ス・コーポレーションに対する第三者割当による新株式発行を決議し、平成29年1月27日に払込みが完了して
おります。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| (1) 募集の方法 | : 第三者割当 |
| (2) 発行する株式の種類及び数 | : 普通株式 148,600株 |
| (3) 発行価額 | : 1株につき 605円 |
| (4) 発行総額 | : 89,903,000円 |
| (5) 発行価額のうち資本へ組み入れる額 | : 44,951,500円 |
| (6) 払込期日 | : 平成29年1月27日 |
| (7) 資金の用途 | |

上記の第三者割当増資に係る手取概算額89百万円は、建機販売事業の事業拡大における建設機械に係る仕入
代金として、全額充当する予定です。

2. ストック・オプションとしての新株予約権の発行

当社は、平成29年2月14日開催の取締役会において、当社及び連結子会社の取締役（社外取締役含む）、監査
役、並びに従業員に対して、新株予約権（ストック・オプション）を発行することを決議いたしました。

(1) ストック・オプションとして新株予約権を発行する理由

中長期的な当社の企業価値の増大を目指すに当たって、より一層意欲及び士気を向上させ、業績拡大へのコ
ミットメントをさらに高めることを目的として、当社及び連結子会社の取締役（社外取締役含む）、監査役、
並びに従業員に対して、有償にて新株予約権を発行するものであります。

- | | |
|-------------------------|---|
| (2) 新株予約権の目的となる株式の種類及び数 | : 当社普通株式 130,000株 |
| (3) 新株予約権の総数 | : 1,300個（1個につき100株） |
| (4) 新株予約権の発行価額 | : 新株予約権1個あたり459円（1株あたり4.59円） |
| (5) 新株予約権の割当を受ける者及び割当数 | : 当社及び連結子会社の取締役（社外取締役含む）、監査役、
並びに従業員 39名 |
| (6) 新株予約権の行使期間 | : 平成29年10月1日から平成32年9月30日まで |
| (7) 新株予約権行使時の払込金額 | : 新株予約権1個あたり64,000円（1株あたり640円） |
| (8) 新株予約権の割当日 | : 平成29年3月8日 |